

Performing Arts / Exhibition

身体を使ったより自由な表現を探求するダンスアートプロジェクト  
安藤洋子による実験的パフォーマンス第二弾を開催！

ZOU-NO-HANA BALLET PROJECT 「Walk Installation ARUKU vol.2」

開催日時：2021年12月22日（水）～2022年1月13日（木）

会場：象の鼻テラス



象の鼻テラスは、2021年12月22日（水）～1月13日（木）の期間中、振付家・ダンサーの安藤洋子がプロジェクトリーダーを務める ZOU-NO-HANA BALLET PROJECT 「Walk Installation ARUKU vol.2」を開催します。本イベントでは、1月8日（金）～10日（月祝）の3日間、安藤洋子演出によるダンスパフォーマンスを、韓国在住アーティストのジヨン・イによる写真インスタレーション空間の中で行います。ダンスパフォーマンスは、シニアからジュニアまでの幅広い世代の出演者が参加し、会期中は本舞台の公演に向けた公開クリエイションが繰り広げられるほか、出演者が公演の一部を披露するデモンストレーションや安藤洋子によるワークショップも実施します。幅広い世代の一人ひとりの身体が集い、日常のごく当たり前にある行為「ARUKU(=歩く)」ことによって立ち現れる非日常の空間が現れる本企画、この機会にぜひ掲載のご検討をお願いいたします。

### 【開催概要】

イベント名：ZOU-NO-HANA BALLET PROJECT 「Walk Installation ARUKU vol.2」

会期：2021年12月22日（水）～2022年1月13日（木）

時間：10:00～18:00（12/22-25は20:00まで、会期中無休）

会場：象の鼻テラス

プロジェクトリーダー：安藤洋子

インスタレーションアーティスト：ジヨン・イ

企画制作：スパイラル／株式会社ワコールアートセンター

主催：象の鼻テラス

協賛：株式会社 FREEing

詳細ウェブページ：[https://zounohana.com/schedule/detail.php?article\\_id=1598](https://zounohana.com/schedule/detail.php?article_id=1598)

\*本事業は横浜市のさまざまな文化芸術事業を支援する株式会社 FREEing の協賛を受けています。



### 取材に関するお問い合わせ

象の鼻テラス 広報担当 / 橋本・南雲 E-mail: [press@zounohana.com](mailto:press@zounohana.com)

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 TEL 045-661-0602 FAX 045-661-0603 WEB <https://www.zounohana.com>

## 「Walk Installation ARUKU vol.2」プログラム

\*都合によりプログラムの内容が変更になる可能性があります。  
\*イベント開催中は展示作品がご覧いただけない場合があります。

### 【1】 ARUKU ダンスパフォーマンス

安藤洋子が演出・振付するダンスパフォーマンスにシニアからジュニアまでの幅広い世代が出演し、インスタレーション作品のなかでパフォーマンスします。

●日時：2022年1月8日(金)～10日(月祝)

18:30 開場 / 19:00 開演

●料金：大人(高校生以上)：2,000円

小人(小・中学生)：1,500円

未就学児：大人1名につき1名まで膝上鑑賞無料

※要事前予約/全自由席

●申込方法：ウェブサイトの申込フォーム、またはメール・FAXよりお申し込み

※12月17日(金)12:00～に受付開始予定

●演出：安藤洋子

●出演者：(計49名) \*五十音順

安藤洋子

[ゲストダンサー] 竹内春美

[ユース世代] 池ヶ谷優希、入澤ほのか、貝ヶ石奈美、木ノ内乃々、清家知奈、出口稚子、

西澤真耶、畑珠希、本田雅治

[ジュニア世代] 石川心寧、石川百花、石多奏彩来、入江美月、岩佐律果、浦上遥香、

寛康士朗、寛康太朗、兼古真夏、兼古真宏、土屋杏、羽鳥結菜、林那々花、林萌々香、

宗方遥、村田七海

[シニア世代] 井口恵子、石川純子、今井由美子、加藤博司、神谷弥栄子、

神田理香、小林京子、佐藤二三男、佐藤稔、高橋俊夫、田口則子、中野美和子、中村成孝、

名児耶英子、西野昭伸、廣田夕美、松野富恵、松本美佐子、溝口園枝、峯岸道子、室井洋一、山田みち



### 【2】 ARUKU ショータイム

ARUKU ダンスパフォーマンスの出演ダンサーによるデモンストレーションを期間中に披露します。

●日程：2021年12月22日(水)、23日(木)、28日(火)

2022年1月5日(水)、6日(木)

●料金：無料(観覧自由)

※時間等詳細はウェブサイトをご覧ください。

### 【3】 安藤洋子ワークショップ

「対話する身体の技法」に基づき、表現を追求するワークショップ。2018年から定期的に開催している「安藤洋子ワークショップ」を期間中に実施します。

●日時：2022年1月12日(水) 18:00 - 20:00

●講師：安藤洋子

●対象：13歳以上、ダンス経験不問

●定員：20名(要予約)

※参加方法・料金等はウェブサイトをご覧ください。



#### 【4】 展示 《River flows in you》

「ARUKU」のイメージから選ばれたジヨン・イの作品《River flows in you p.1》を題材に制作したインスタレーション展示。

- 日程：2021年12月22日(水)～2022年1月13日(木) ※開催時間に準ずる
- インスタレーションアーティスト：ジヨン・イ
- 展示作品コンセプト

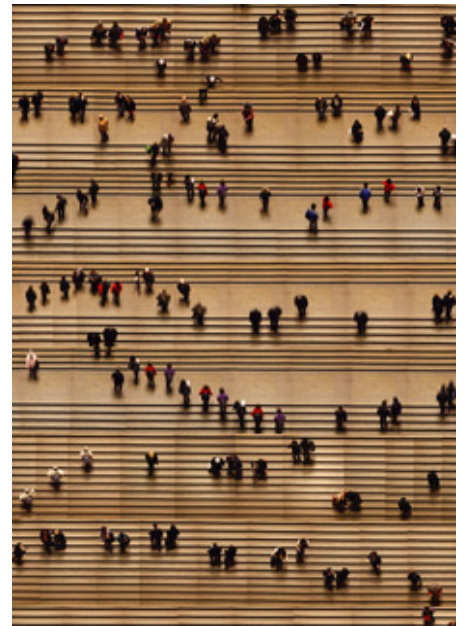
《River flow in you p.1》(2010)は、さまざまな時間に階段を上下する人々を撮影したデジタル写真のコラージュ作品です。この作品シリーズは、空間を描くことではなく、むしろ、異なる時間を蓄積することの追求にあります。多数の瞬間を集約することで、現実の空間が解体され、架空の空間に変容します。瞬間たちが同時に存在するそこでは、個人に匿名性が与えられます。

そうすることで、私たちが呼ぶ「中心」と「周辺」、「個性」と「集合性」、「プライベートスペース」と「パブリックスペース」、「ローカルアイデンティティ」と「グローバルアイデンティティ」などのもの間に存在する境界を曖昧にし、あるいは違反したり、さらには否定するような素晴らしい光景を体験することになります。要するに、これらの写真の中の人々は、始まりも終わりもない一種の時間と空間に共鳴しているのです。

##### 【アーティストメッセージ】

コロナ時代の中で「人類愛」について以前に比べて深く考えるようになった。他人に対する理解と配慮が、いつにもまして必要な時。個人の心の中にある川の水があふれ、流れ出し、さらに海へと流れていくように、人々が美しい社会を共に作っていくことを夢見る。

ジヨン・イ



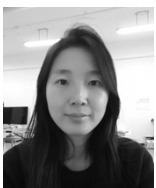
《River flows in you p.1》Jiyeon Lee  
digital photo collage, 2010

## プロフィール



#### 安藤 洋子 Yoko Ando / 振付家、ダンサー

横浜市生まれ。2001年アジア人として初めて、鬼才の振付家ウィリアム・フォーサイスの目にとまり、フランクフルト・バレエ団(2005年よりザ・フォーサイス・カンパニーの名称)に入団。ドイツを拠点に15年間カンパニーの中心ダンサーとしてフォーサイスと共に作品を生み出し、世界各国の舞台上で踊る。現在、自己の身体表現を模索するとともに、経験を生かした芸術教育にも力を注ぐ活動を続けている。神奈川共生共創事業「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」プロジェクトリーダー。洗足学園音楽大学講師。



#### ジヨン・イ Jiyeon Lee / アーティスト

韓国在住。ロンドン大学ゴールドスミス卒業。

自分を取り巻く時空や自然との有機的な関係に興味を持ち、複雑なメディアと様々な形態による作品に取り組んでいる。主な個展に ESPACE Louis Vuitton Hong Kong (2012年)、Le tripostal museum in France (2015年)など、海外でのグループ展も多数開催。2013-2014年のアジア・ソブリン財団、2016年の韓国銀行の「Young Artists of Our Time」の30人のファイナリストに選出。2019年秋吉台国際芸術村など、数多くのレジデンスプログラムに参加している。

## ZOU-NO-HANA BALLET PROJECT とは

横浜生まれ横浜育ち、市民が支えるダンスカンパニー設立を目指すプロジェクトとして2018年よりスタート。ダンス、バレエにとどまらず、身体を使ったより自由な表現を追求するダンスアートプロジェクトです。

## 象の鼻テラスについて



Photo: Katsuhiro Ichikawa

象の鼻テラスは、横浜市開港150周年事業として、2009年6月2日に開館しました。横浜港発祥の地を、横浜の歴史と未来をつなぐ象徴的な空間として整備した象の鼻パーク内に、アートスペースとカフェを併設したレストハウス(休憩所)としてつくられ、横浜市の新たな都市ビジョン「文化芸術創造都市クリエイティブシティ・ヨコハマ」を推進する文化観光交流拠点の一つです。開港当時から異文化と日本文化がこの土地で出会ってきたように、さまざまな人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し、多ジャンルのアートプログラムを開催しています。象の鼻テラスは横浜市文化観光局の委託により、スパイラル/株式会社ワコールアートセンターが運営しています。